

1. 件 名：日本原子力研究開発機構高温工学試験研究炉のEAL見直し検討及び高速増殖原型炉もんじゅの事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和2年5月14日 14:04~18:00

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、宮地防災専門官、落防災専門官、岡村係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全・核セキュリティ統括部
危機管理課 担当 他10名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要 旨

○高温工学試験研究炉のEAL見直し検討

日本原子力研究開発機構から、高温工学試験研究炉（HTTR）の緊急時活動レベル（EAL）の見直しの検討状況について説明があった（資料1）。

原子力規制庁より、試験研究炉のEALは施設の特性を踏まえて設定することとしており、まずは、基本的な考え方を整理するように伝えた。

日本原子力研究開発機構から、考え方を整理することだった。

○高速増殖原型炉もんじゅの事業者防災訓練に関する意見交換

日本原子力研究開発機構から、令和2年2月18日に実施した高速増殖原型炉もんじゅの原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料2に基づき説明があった。

原子力規制庁より、訓練で発生した問題を抽出し、解決すべき課題を整理するように伝えた。改善が必要となる事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

日本原子力研究開発機構から、問題を整理し、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 EAL 一覧シート（日本原子力研究開発機構）

資料2 令和元年度高速増殖原型炉もんじゅ総合防災訓練における課題対応について（日本原子力研究開発機構）